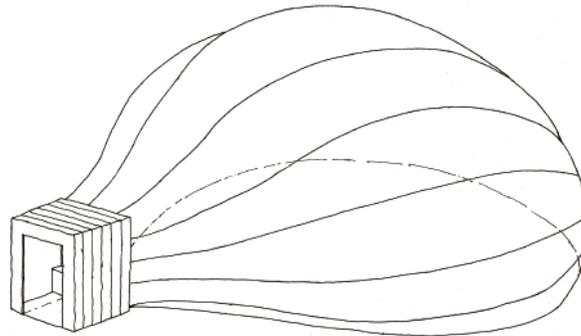




人とヒト、街とコミュニティが緩やかにつながる新しいアソビバ創り

移動式コミュニティースペース



bubble + balloon + loom(ing) =

(泡・おしゃべり)

(風船)

(ヌッと出現する)
≒ room (お部屋)

bubbl-loom[®]

(バブルーム)

※ bubbl-loom (バブルーム) は、株式会社ベフットリパブリックの登録商標です。

コンセプト

街中に、公園に、忽然と現れる巨大な風船

365日、いつでもどこでも誰とでも仲良くなれる不思議な空間

うすい皮一枚で繋がる中と外、母親の胎内にいる安心感

空気に揺らぎ、雨の音を聞きながら、

大地の鼓動と共に存在するアソビバ

それが、僕らの **bubbl-loom**[®]
(バブルーム)

ワークショップや映画鑑賞会、PARTYやミーティングや……

さあ、箱の中を飛び出して、自然の空気に触れながら、

いままでできなかった体験を通じて、

そこに集う全ての人を笑顔にし、

たわいもないおしゃべり (babble) と共に

新しいコミュニティーを築きましょう。



イメージ

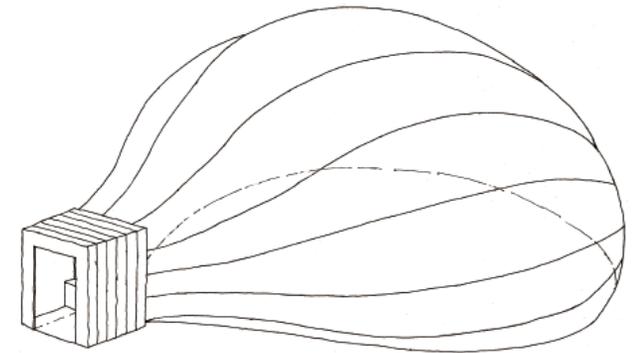
天気を気にせず集まれる外遊びの空間が欲しい。地域の新しいコミュニティ形成の場が欲しい。ワークショップや映画鑑賞会、PARTYやミーティングや、子育てママと子ども達のコミュニティースペースにそんなWANTをカタチにすべく、移動式コミュニティースペース「bubbl-loom®(バブルーム)」が活躍します。



bubbl-loom® の活動を通して、世の中に笑顔届け、

SDGs持続可能な開発目標 4つの社会課題に向けて

まずは身近な地域で、僕たちに出来る活動を行ってまいります。



イメージ

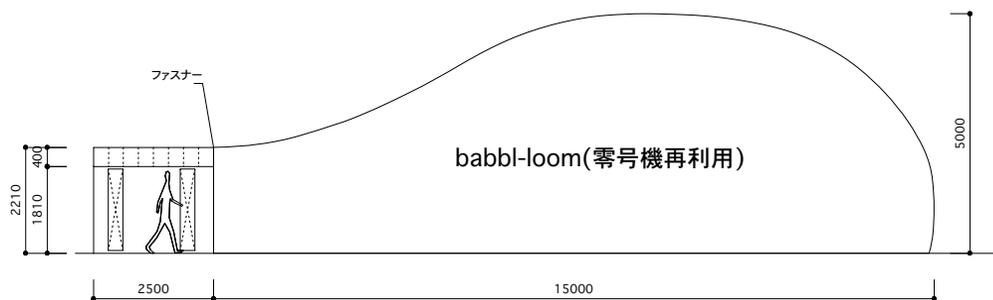
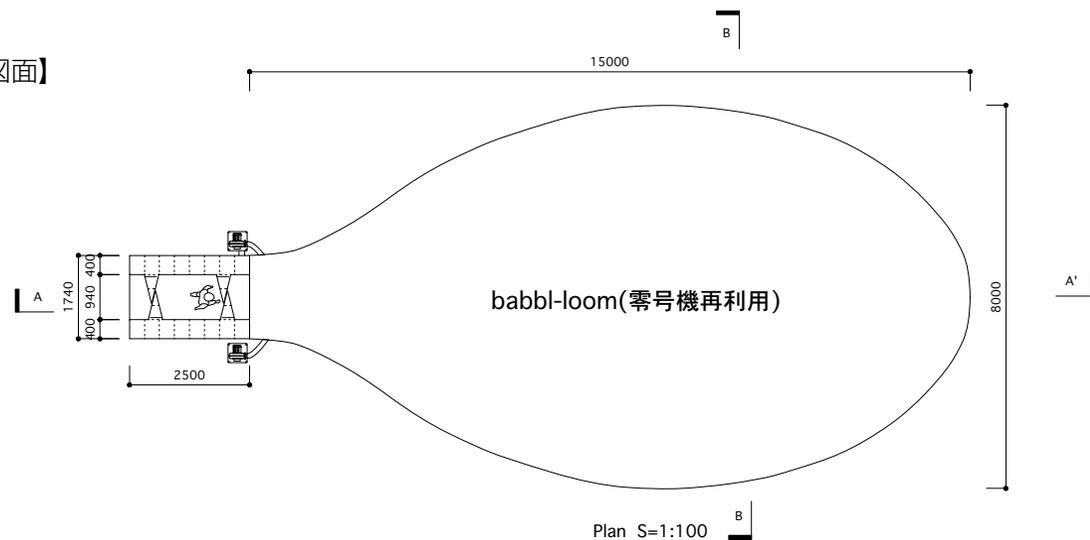


- 8 : バブルーム事業を通じて、社員の社会貢献への意識付けと自主性を育てると共に、売上げへの相乗効果も目指します。
- 11 : 誰もが住みたくなるような街づくりに大切な、コミュニティ形成に役立ちます。
- 12 : イベント業界にありがちな一過性のモノの制作ではなく、半永久的に使って頂ける環境やサービスの提案を行います。
- 17 : バブルームプロジェクトに関わる全ての方々と協力し、子育てや地域の課題の解決を目指します。

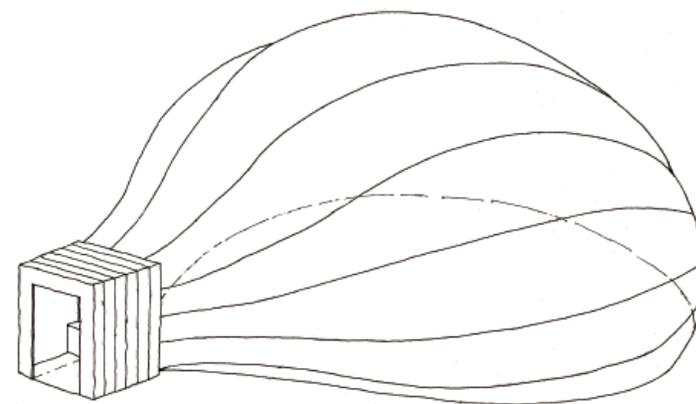
レンタルや製作における収益の15%を、子育てや地域の課題を解決するための活動費用として活用させていただきます。

仕様書 (その1)

【図面】

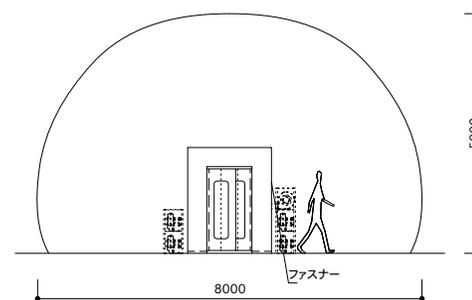


【素材、形状】



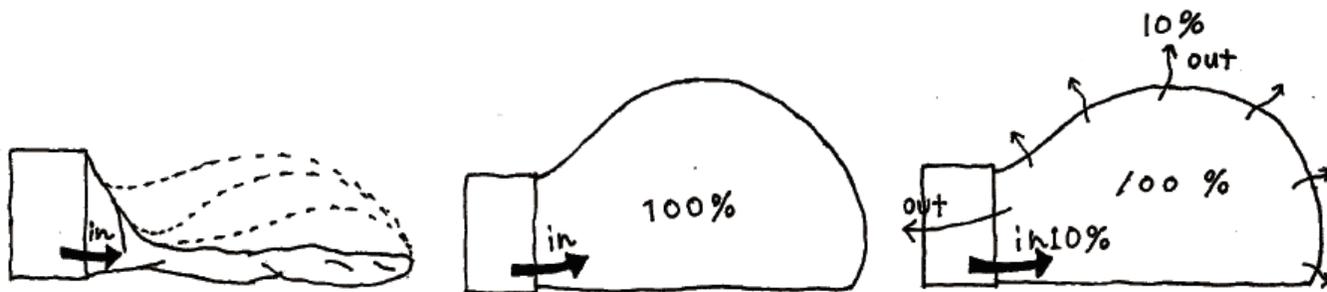
イメージ

- Bubbl-loom (以下、本製品) は防災素材で作られています。
- 形状は出入口含めて、柱や梁でなく空気ですべて支えています。
- 本製品を膨らますために送風機を使用します。
- 空気になるべく均等に行き渡るよう流線型の形状です。
- ウェイトとして、15kgのレンタルウエイト約150個を使用し固定します。
- 床面が平坦であれば、設置することが可能です。



仕様書 (その2)

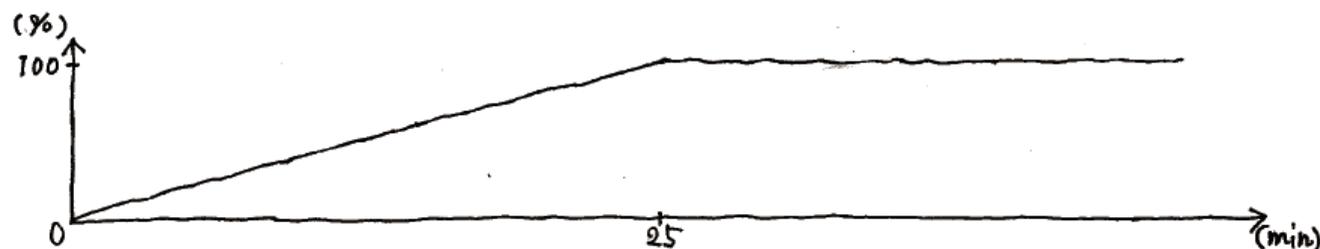
【HOW TO】



①送風機によりバブルーン内に空気を送り込みます。

②20~30分で空気量100%になります。

③出て行く空気を補うように100%をキープします。



【ブLOW (送風機) に関して】

- 現状、3台稼働/20~30分程度でバルーンは膨らみます。
- バルーンが膨らんでからは稼働台数やパワーを調整しながら100%を確保します。 ※バルーンサイズと仕様により台数は増減いたします。
- 電源として100v 1.5A x 2口の電源が必要です。

【設置条件に関して】

- 傾斜のない平坦な場所を選んで設置してください。
- 必要な電源電圧を確保してください。
- 設置予定場所には製品保護のため、別途養生を行ってください。
- 風速10m/sec以上での使用はお控えください。
- その他、降水量 1mm未満、気温0℃~20℃での使用を推奨いたします。
※直射日光の当たる場所では、15℃以下での使用を推奨いたします。

【法規に関して】 ※制作会社としてのこれまでの経験値での考察

- 入口含めてバルーンでの制作のため、地面に定着せずに重しなどで固定するため、申請などはふわふわ遊具と同様の条件で行います。
- ただし、エントランスの仕様によって、木工などで別途制作する場合は、工作物として申請が必要になる場合がございます。
- 申請の要、不要につきましては本体の構造や仕様だけでなくイベントごとに判断されていくものであるため、過去のモノと全く同じ構造や仕様でも申請を必要とする場合がございます。
- 発電機(ガソリン使用)を設置する際には消火器を設置し、消防への申請が必要な場合がございます。

仕様書 (その3)

【製品の使用、設置に関する注意事項】

- 本製品は風に煽られやすいため、突風・強風への対策が重要となります。
- 運営中は気象庁の風速発表を参考に、以下の目安風速を超えた場合は運営を中断・中止してください。また、雨天時は小雨の場合は送風機やコンセントプラグなどの水濡れ対策をし、大雨の場合は使用を中止して下さい。

瞬間風速8m/s超：運営中断

瞬間風速10m/s超：運営中止

その他警報が発令されるなどの場合：運営中止

雨天時に関しては、概ね1mm程度までの使用を想定

直射日光が当たる場所で、気温が20℃を超えている場合：運営中断

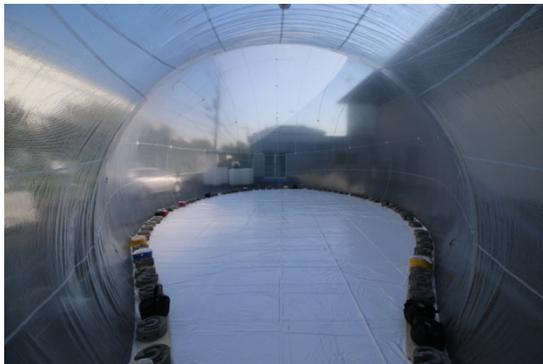
- 屋外での使用に関して強風時、雨天時の設置、運営は上記基準値を参考の上、安全面を考慮して行ってください。
- 製品設置の際は、強度の無いアンカー、及びアンカー無しでの設置は行わないでください。
- 設営及び運営を行う際、最低1名は十分な知識や経験のある方を配置してください。
- 定員人数は必ずお守りください。また、運営スタッフは規定の人数を配置させてください。
- 商品内でのケガや運営上の管理ミスによるケガなどは弊社では一切責任を負いません。
- 製品自体に使用時の保険は適用されておりません。使用者側で適切な保険の加入をお願いいたします。

※別途オプションにて、下見調査なども行わせて頂きます。

専門知識を有するスタッフが、関連実績から季節の風向きや地域特有の風などを予想して、製品設置が「可能」「不可能」「条件付き」の判断予想をした下見状況報告書を提出いたします。その後、お客様にご理解納得していただいた上で、実施の判断（決断）をして頂きます。

但し、足場の悪い屋上、危険な場所、重大人身事故につながる可能性のある場所での設置は固くお断りします。

DEMOイメージ



事例1 : TOKYO GREAT SANTA RUN 2018

- イベント 東京グレートサンタラン2018 supported by FiNC
- コンセプト Share Our X'mas ~みんなが本物のサンタになれる日~
- 日程&会場 2018年12月23日(祝・日) @神宮外苑軟式野球場
- 参加人数 2500名



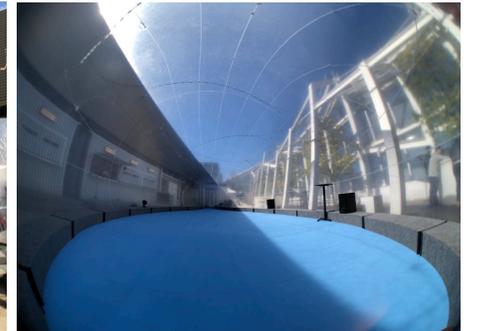
SDGs 持続可能な社会の実現に向けたサンタランの活動サポートを行いました。



床面人工芝仕上げ、ウエイト隠しベンチ設置

事例2 : speedo x YOLO GET FIT!

- イベント Speedo×YOLO フィットネスイベント 「Speedo Get FIT」
- コンセプト Speedoが提案する新たなワークアウトを銀座で体験！
- 日程&会場 2019年3月23日（土）、24日（日）@銀座PLUSTOKYOのルーフトップ
- 参加人数 400名



事例3 : speedo -WATER BABY-トークセッション

- イベント Speedo 新製品コンセプト発表会&レセプションパーティー
- コンセプト Speedo Japanが提案する新たなコンセプト「#speedowaterbaby」レセプションパーティー
- 日程&会場 2019年3月25日(月・祝) @銀座PLUSTOKYOのルーフトップ
- 参加人数 400名(完全招待制 クローズドパーティー)

WATER BABY

INVITATION

speedo



事例4 : TOKYO GREAT SANTA RUN 2019

- イベント **Tokyo Great Santa Run 2019 ~RUN & FUN WALK~** supported by DNP 大日本印刷
- コンセプト Share Our X' mas ~みんなが本物のサンタになれる日~
- 日程&会場 2019年12月22日(祝・月) @駒沢公園イベント広場
- 参加人数 3500名



2019年度の事業収益にて、2018年に引き続き2回目のサンタランへ出店と「santa」モニュメントへのメッセージワークショップを行いました。



床面人工芝仕上げ、ウエイト隠しベンチ設置

子育てや地域の課題を解決する 移動式コミュニティスペースの社会実験継続中。

(活動をサポート頂けるパートナー様大募集)

プロジェクト概要

名称 bubbl-loom (バブルーム) プロジェクト (<http://bubbl-loom.jp>)

目的 子育てや地域の課題を解決する移動式コミュニティスペースの社会実験

- 内容
- 移動式コミュニティスペース「バブルーム」の設置
 - 乳幼児を中心とした親子の休憩スペースとしてのサービス提供
 - 人工芝、ベンチ、クッションなど

- 設置条件
1. 横20~30m x 縦20~25m x 高さ10m程度の空き地
 2. 強風が吹きにくい場所
 3. 気温が上がりにくい場所/時期 (原則春~秋、15℃以下)
 4. 近くまで車両の進入が可能な場所
 5. 音に関する規制が緩く、日頃から人が集まりやすい場所

企画運営 株式会社ベアフット・リパブリック (<http://barefoot-rep.com>)

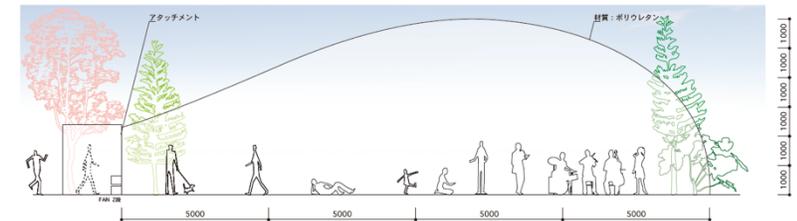
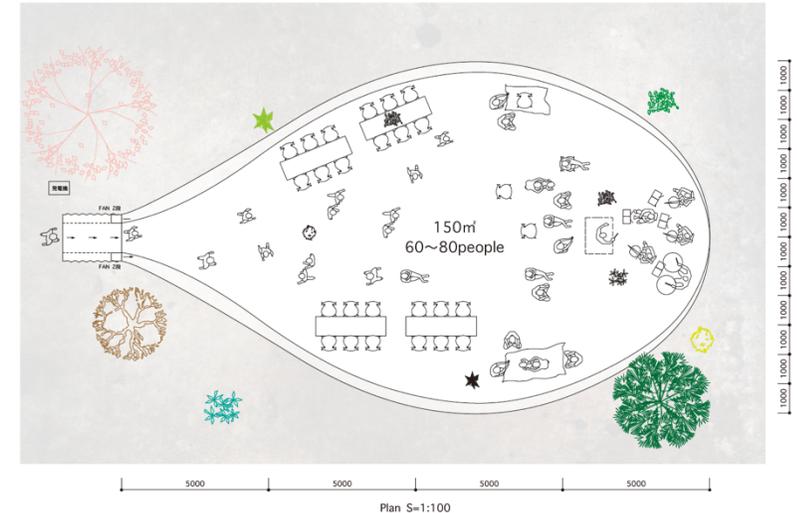
制作管理 株式会社目黒工芸 (<http://www.megurokogei.co.jp>)

設計/製作 株式会社アーキ・ヴィジョン・ディベロップメント (<http://archi-vd.com>)

飛行船ネットワーク株式会社 (<http://www.hikousen-net.co.jp>)

後援・協力 事業構想大学院大学 / 月刊事業構想 他 (予定)

WEB/SNS EMIU株式会社 (<http://emiu.jp>)



問合せ先

株式会社ベアフット・リパブリック (担当: ハシモト/ウチダ)
Email: snow@barefoot-rep.com